

令和4年北栄町消防出初め式あいさつ

みなさん、新年あけましておめでとうございます。

令和4年の新春を迎え、本日ここに、コロナ禍ということで縮小した形ではあります。ご来賓の皆様を迎え、消防出初め式を開催いたします。

消防団あるいは自主防災組織の皆様には、日頃より町民を火災等から守るための活動に対し、心より感謝申し上げます。

また、先ほど、表彰を受けられた皆様におかれましては、これまでのご功労やご功績に対し、心から感謝申し上げますとともに、今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

昨年は、6件の火災がございましたが、そのほとんどが建物火災でありました。けがをされた方がいなかったことは幸いでありました。今年こそは、火災ゼロを目指したいものであります。

さて、昨今の災害は、頻発化・激甚化してきております。昨年の7月豪雨でも、ため池の決壊や斜面の崩壊などにより、未だ、ご不便をおかけしている方もいらっしゃいます。また、年末の大雪により、牛舎や農業用ハウスが倒壊するなど多くの災害がありました。火災や災害が発生した時には、少しでも被害を少なくし、1人でも多くの命を救うためには、地域の防災力を強化し、災害等に備えるしくみづくりを整備していく必要があると思っております。

消防出初め式は、火災予防意識の向上が大きな目的です。この出初め式を通して、防火・防災意識の向上と誰もが安心して住めるまち、災害に強いまちづくりのため、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

本日、ご参集の皆様のご健勝とご多幸を祈念して、あいさつといたします。

令和4年1月9日
北栄町長 手嶋俊樹